

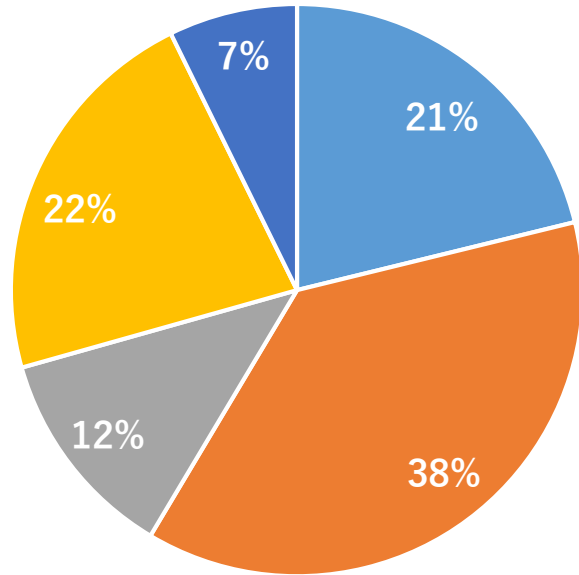
## 資料6

【平成29年から令和4年までの病床数の推移(病床機能別)】

構想区域	区分	平成29年4月1日現在の病床数[病床機能報告(調整後)]			令和4年7月1日現在の病床数[病床機能報告]			R4 -H29		
		病院	診療所	合計	病院	診療所	合計	病院	診療所	合計
県南東部	高度急性期	2,369	0	2,369	1,993	0	1,993	▲ 376	0	▲ 376
	急性期	3,723	459	4,182	3,773	366	4,139	50	▲ 93	▲ 43
	回復期	1,215	135	1,350	1,904	77	1,981	689	▲ 58	631
	慢性期	2,228	243	2,471	2,001	208	2,209	▲ 227	▲ 35	▲ 262
	休棟	583	231	814	180	187	367	▲ 403	▲ 44	▲ 447
	計	10,118	1,068	11,186	9,851	838	10,689	▲ 267	▲ 230	▲ 497
県南西部	高度急性期	1,661		1,661	1,757	0	1,757	96	0	96
	急性期	3,129	330	3,459	2,695	217	2,912	▲ 434	▲ 113	▲ 547
	回復期	1,059	142	1,201	1,331	139	1,470	272	▲ 3	269
	慢性期	2,067	131	2,198	1,937	93	2,030	▲ 130	▲ 38	▲ 168
	休棟	324	128	452	273	47	320	▲ 51	▲ 81	▲ 132
	計	8,240	731	8,971	7,993	496	8,489	▲ 247	▲ 235	▲ 482
高梁・新見	高度急性期				0	0	0	0	0	0
	急性期	313	29	342	231	29	260	▲ 82	0	▲ 82
	回復期	113		113	163	0	163	50	0	50
	慢性期	322		322	234	0	234	▲ 88	0	▲ 88
	休棟		34	34	0	19	19	0	▲ 15	▲ 15
	計	748	63	811	628	48	676	▲ 120	▲ 15	▲ 135
真庭	高度急性期				0	0	0	0	0	0
	急性期	352	37	389	110	18	128	▲ 242	▲ 19	▲ 261
	回復期	42		42	235	0	235	193	0	193
	慢性期	172		172	162	1	163	▲ 10	1	▲ 9
	休棟	31	38	69	40	0	40	9	▲ 38	▲ 29
	計	597	75	672	547	19	566	▲ 50	▲ 56	▲ 106
津山・英田	高度急性期	125		125	124	0	124	▲ 1	0	▲ 1
	急性期	877	119	996	701	90	791	▲ 176	▲ 29	▲ 205
	回復期	187	11	198	384	19	403	197	8	205
	慢性期	682	99	781	499	44	543	▲ 183	▲ 55	▲ 238
	休棟		63	63	0	95	95	0	32	32
	計	1,871	292	2,163	1,708	248	1,956	▲ 163	▲ 44	▲ 207
県	高度急性期	4,155	0	4,155	3,874	0	3,874	▲ 281	0	▲ 281
	急性期	8,394	974	9,368	7,510	720	8,230	▲ 884	▲ 254	▲ 1,138
	回復期	2,616	288	2,904	4,017	235	4,252	1,401	▲ 53	1,348
	慢性期	5,471	473	5,944	4,833	346	5,179	▲ 638	▲ 127	▲ 765
	休棟	938	494	1,432	493	348	841	▲ 445	▲ 146	▲ 591
	計	21,574	2,229	23,803	20,727	1,649	22,376	▲ 847	▲ 580	▲ 1,427

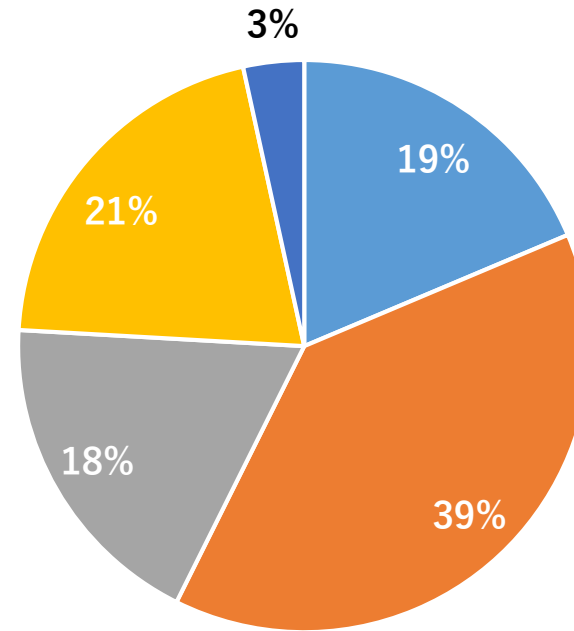
# 県南東部保健医療圏の病床機能報告結果

<平成29年4月1日（調整後）>



■ 高度急性期 ■ 急性期 ■ 回復期 ■ 慢性期 ■ 休棟

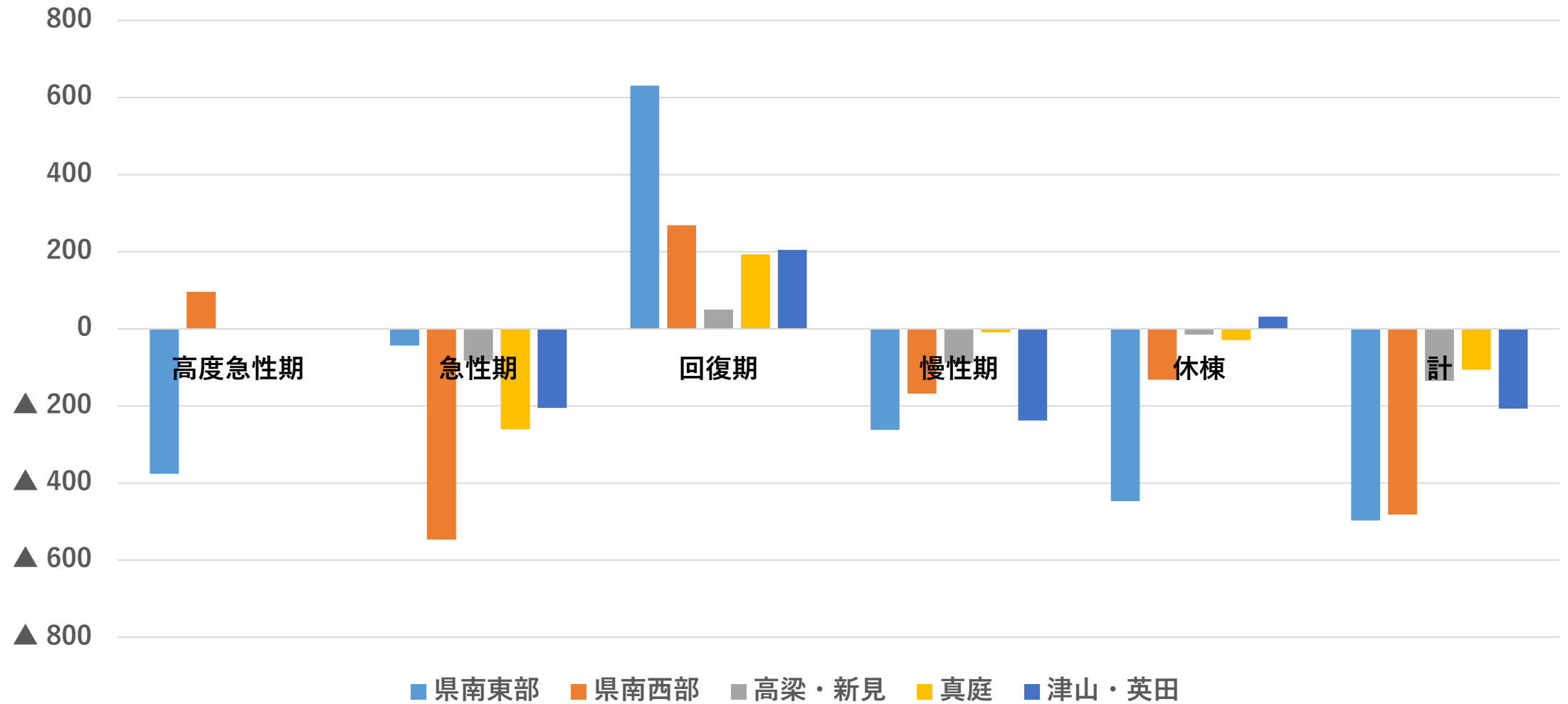
<令和4年7月1日>



■ 高度急性期 ■ 急性期 ■ 回復期 ■ 慢性期 ■ 休棟

# 二次保健医療圏ごとの病床数の変化（H29.4.1～R4.7.1）

※病床機能報告ベース



# 地域医療構想調整会議（県南東部圏域）

- 1・病床機能報告（平成29年から令和4年までの状況の変化）
- 2・病床数と将来の病床数の必要量について
  - ・各医療機関からの地域医療構想を踏まえた対応方針の提出状況
- 3・外来機能報告

## 今年度の進め方

- ①圏域の病院及び有床診療所の対応方針について、未策定の医療機関へ策定を促しつつ、圏域の医療機関同士でそれぞれの対応方針が共有できるよう、策定状況等の一覧を医療機関間で共有する（公表については、要綱第6条により取り扱う）。
- ②県で取り組むデータ分析事業等を活用し、地域医療構想調整会議での意見を踏まえ地域医療構想を進める上で有効な情報共有等を進める（第2回会議以降）。
- ③公立病院経営強化プランの、本年度中の策定に向け、地域医療構想調整会議の場で協議する（第3回会議を予定）。
- ④外来機能報告による紹介受診重点医療機関等の協議及び合意が得られた医療機関の公表（第1回会議、第4回会議を予定）。